ぼくが慕っていた
隣のおばさんは
ねねの
変態ドスケベ女でした
フルカラー
28p

はぁ・・・

お父さん

お父さん
二日ほど家を空ける
わかった

今日も知らない女の人と遊ぶんだな・・・

あらっ

ゆうた君

ビクッ

あ・・・おばさん
こんにちは

今日もお父さん帰ってこれなそう？

うん・・・

この人は隣の部屋に住んでいる中村さん

よしっ
それじゃあ
今すぐカレー作るから
一緒にたべよっか

おばさんは
お母さんの居ない僕に
とって

本当のお母さんの
ようだ

僕のお母さんはお父さんと
いつもケンカしていた

そしてとうとう
家に帰ってこなくなった

今まで優しかったお父さんはそれから
様子がおかしくなってしまい

家の事
全部任せたぞ

毎晩のように
家を空けるようになって
しまった

飯代

そんな僕を見かねた
おばさんが声をかけてくれた

あはは
この話メッチャ
おもしろいいでしょ

おばさんには
何から何まで
色々お世話になっている

くくっ・・・
ゆうた君

！

お口回り
べとべとだよ？

い・・・いいよ
自分で拭くから

ちょっとおせっかい焼きな所も
あるけどとても優しい人だ

いくらなんでも
汚しすぎっ

あー
おもしろ

そ・・・そんなの
みせないでよ

おばさんが・・・本当のお母さん
だったら良かったのにな・・・

でも・・・それは
あまりにも贅沢な願いだ

お皿洗っときます！

え～っ!!良いの～
助かるわ～

おばさんにだって
家族がいる

ゴシゴシ

本当は僕みたいなのは
ここに居ちゃいけないんだ

おばさんの家庭を
邪魔しちゃいけない・・・

カレーご馳走様でした
それじゃ・・・

待って

ゆうたくん、今日こっちで
お風呂入っていきなさい

え・・・でも

いいのいいの
今日二人とも帰ってくるの
遅いから

そ・・・そっか
じゃあお言葉に甘えて・・・

まぁ・・・せっかくだし
遠慮する事は無いよな

あ・・・あれ？

シャンプー出ないな

しゅこっ
しゅこっ

おばさーん

シャンプー切らしてる
みたいだけど

ガラッ

おかしいな
聞こえてないのかな

何も気づかなければ
良かった・・・

おばさ・・・

ガチャ…

何も気づかなければ
幸せだった・・・

だが・・・知ってしまった
おばさんの本性を・・・
ゆうた君♥ゆうた君♥
ゆうた君♥ゆうた君♥
ゆうた君♥ゆうた君♥
ゆうた君♥ゆうた君♥
ふぉ
あっ
ふーー♡
ふーー♡
あっ♡
ふぉっ♡
んっ♡
ぬちゃ♡
ぬちゃ♡
ぐちゃん♡
ゆうた君のチン汁っ♥
すっぱすっぱ♥♥♥
ブシュッ
あっ♡
イクッ♡
ぐちゃん♡
ぐちゃん♡
僕は色々と
察しがついてしまった・・・

こういう時は・・・
見なかった事にするのが良い

おばさんにだって
いろいろ事情がある

親から学んだ・・・
完璧な人なんて居ない

僕が見なかった事にすれば
何も問題ないんだ

ゆうた君・・・

今のみた？

え・・・何の事かな？

それより
シャンプーの替えって
どこにある？

ゆうた君・・・

見てたでしょ
全部・・・

な・・・何するの
おばさん！

ほらぁ
やっぱり見てたじゃん

お・・・おばさん
離してよ・・・

ガクガク

ビクッ

ギュッ

あー無理無理

おちんちん大変なことになってるもん

ぐぐぐ…

ビクッ

ビクッ♡

ずる…♡

ずる…

そ…それは…ッ

おばさんがこんな事するからッ…

コリ♡

コリ

コリ

ゆうた君めんどくさい子だね

コリ

ゴリッ

ゴリッ

ぐぁ

というか…

あ…

あ…

お世話になってるんだからちんちんくらい触らせてもよくない？

ニタァ…

あっ

やっやめ!!

コリ

コリ

僕の唯一の理解者だと思っていたのに…裏切られた

その事実に
耐えられなかった

おばさんは僕の事を
ただの性的対象としか
見ていなかったのだ

ビッ

ガクガク

ビッ

ガク

あら…
いけない子
おばさんの手汚しちゃって…

ドロォ

あ、おちんちんも
汚れちゃったよね

ね？
ゆうた君は
そこに立ってれば
良いから

さぁ…脱ぎなさい
綺麗にしないといけないから

ああ…

なんてことだ
僕は勘違いをしていた…

れろ…

ちゅる♡

うはぁ♡
これぞまさに
おちんちんってかんじだわぁ♡

ビクッ♡

パクッ

ビクッ♡

この人はおお母さんのようで

お母さんじゃない

ハッ♡
ハッ♡

ちゅぱ♡

ちゅぱッ

ぬちッ

じゅるっ

所詮、赤の他人なんだ…

ちゅぽッ

じゅぷっ

おばさんにとって
僕は都合のいいおもちゃ

ちゅぶぶ♡

でも…僕にとっておばさんは
心の拠り所だった…

ガタガタ

じゅぽっ

じゅるっ

じゅぷっ

じゅっ

僕には
もう何もない…

家庭は崩壊して
信頼していた人にも
裏切られた…

それなら…

じゅるっ

じゅぽっ

ぬぷっ

ぼるんっ

僕の心に
最も傷をつけた
この女…

ほら
なにしてんの

いつもの恩返しに
おばさんお
おまんこ気持ちよくしなさい

ふーー♡
はーー♡
はーー♡
ふーー♡
ふーー♡
あーー
あーー

って…何泣いてるのよ

おちんちん痛くて
辛いのかぁ？

ふる
ふる
ふる

この女の家庭を

え…

崩壊させる
パンパン
どちゅ!!
ずちゅ!!
おぉッ
くるしッ
バチ!!
あっ!!
こおおぉぉッ
ぢょ…ッ
ゆッ…ゆうた君
そんなに強く
おっぱい揉まないでッ
バチッ
ガバッ
黙れ
パッ
パッッ
モギュッ

僕に指図するな
このクズが
どちゅっ
どちゅ
ばちゅ
ひっ
めんなこ!
僕を怒らせたことを
後悔させてやる

おい
人間のクズ
お前、人の子弄んで
よく母親面してられるよな
あっ
あ
あ
どうせ僕以外の子にも
手出してるんでしょ
はひっ
ぱんっぱんっ
ぱんっ
ぱんっぱんっ
おながだめっ
い…いや
ユウタ君が初め…

お…
正直に言えて偉いね
このゴミマンコが

ところで、まだ
余罪があるでしょ

ぱんっ♡
ぱんっ♡
ぱん♡

余罪？♡

そんななお
ないわよッ♡

ぐぐぐ～～♡

ばちゅっ

ほ…本当
だって…ッ♡

あっ♡

あぁ♡

ぶるんっ

べちんっ

ずぶっ♡

ずぶっ♡

あおっ♡

んで…本当は？

こッ…この間
旦那の同僚・後輩・先輩と温泉旅行で
しっぽり4Pセックスしました♡

あー流石にそれは
ゴミマンコすぎ
るね…

こんなやつが家族の一員だなんて
旦那と子供が可哀そうだよ

うるさいな

ハッ
ハァッ
ピクッ
はっ
ビクッ
壊れるのは
おばさんの家庭だよ
ピクピク
ぷしゃあ
しょぼぼぼ…
ああ
言っとくけど
こんなもんじゃ
済まさないからね

あれから数日後…
ただいまー
あれ、今日も
母ちゃん居ないのか
一体…
なぜなのでしょうか
ガラッ

こんなにも
近くに居るのに…

ま、母ちゃんだって
色々忙しいのかもな

ドンッ
ガンッ
ガンッ
ガンッ
あっ♡
ぶっ

おい

もっとチンポ欲しかったら
息子にお前のクソ下品な喘ぎ声
聞かせてやれ

ばちゅばちゅっ
はっ♡

家族との距離が徐々に
離れていくのを感じました

ガッ
ドンッ
ぶっ♡
ぼっ♡
ぼっ♡
ぼ

ぶるっ
ぶるっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱちゅっ
どくっ
ぱちゅっ
どちゅっ
ぶしゃっ
どちゅっ
どちゅっ

一体…
なぜなのでしょうか

やれやれ…
息子が母を想って
家事を手伝ってるのに

まぁ♡
ちんぽ♡
ホント
ロクでもない
おまんこだよ
はっ♡

実の息子の目の前で
チンポ抜き差し
されるの気持ちいか？

家族がいるのに
何故このような事を
してしまっているのでしょうか？

んぉぉ♡
ぶしゃっ♡
って…おいおい
コイツまた
漏らしやがった

それは…

いい歳こいて
おしっこすら
我慢できないのか

じゅぽっ♡

じゅぷっ♡

おっ♡

赤ちゃんか
てめーは

ゆうた君とならありのままの自分で居られるから…

おばさんは悪いことばっかしてる赤ちゃんだから

フッ♡

フッ♡

パンッ

パンッ

じゅぽっ♡

じゅぷっ♡

僕が責任もって
ちゃんとお世話してあげないとね

てか、おばさんはもう
僕が居ないとダメだもんね

はいっ♡

おおっ♡

ずるっ

ずるっ♡

あはは…
こんな状況なのに
私ったら楽しんでる…

こんな私に母親の資格なんて
到底無いですよね…

プルルルル
電話出ていいよ
てか出ろ
はい♡

あっ♡
あなた？
はっ♡はっ♡
ふー♡
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
どうしたの？
急に

おぉ
明日
結婚記念日だろ
旦那

今年はどこ行こうかと
思ってな
ぱちゅっ
ぱちゅっ
はぁ…っ♡
ぇ♡
あっ♡
そうね
ふー
ふー
んっ♡
日帰り温泉とか
良いんじゃないかと
思うんだけどな

ごッごめん♡
お♡
ふ〜♡
ふ〜♡
お…おいっ
今ちょっと忙しいから後でかけなおッ…
ア♡ッ♡
じゅっぽ♡
じゅっぽ♡
じゅっぽ♡
え？そ…そうか
おおおッ♡おおっ♡
何が忙しいだバカ今日一日中セックスしてただけでしょ
このウンコ製造機が!!
ぱんっ!
ぱちんっ
ぱんっ!
きしっきしっ
きしっきしっ
は？え？は？

記念日とか知るかぶっちしろ

ぬぢゅ♥

ぬっ♥

ガクガク

ビクビクッ

旦那とは学生時代からの中でした

お、おい!! なにしてんだ!!

どうせもう飽きてるでしょ

じゃなったら不倫旅行なんて行かないもんね

さ、流石にッ♡ そんな事は・・・

ぷー♥

本当は？

ほぉっ♥

セックス下手だし♡

んぼぉっ♥

チンポちっさいし♡

旦那よりいい男といくらでも出会えるし♡

もう正直どうでも良いいいいいいいいッ♡

ガクガク

ビクッ

ビクッ

どちゅ♥

ずちゅ♥

ぬぢゅ♥

ずちゅ♥

私には妻を名乗る資格なんて一切ありませんね・・・

ゆうた君のオチンポ意外どうでも良いいいいいいいッ♡

フーッ♡ フーッ♡

はぁ…っ♡

あぎぃ♡

あっ!?

ぱんぱんぱんぱんぱんぱんッ

ゆうた君で上書きしてッ♡

旦那も息子も全部ゆうた君で上書きしてえええええええッ♡

この子のおかげで私は自分に正直になれた…

え？

もう一回ちゃんと言って

すみませんッ♡ おばさんの子宮お願いします♡

あぎぃ♡

これで私もゆうた君と一緒になる

ゆうた君でいっぱいにしてえええええッ♡

ぐぷぷ♡ ぐぷぷ♡

もう…何度も言わせないでよ

子宮が僕しか受け付けないほど子種死ぬほどぶち込んでくださいだろーがッ!!

ぢゅぷっぱちゅんっ

んぁっ

ぁっ

ぼぢゅぢゅぢゅ

どくッどくッ

はっ♡はっ♡

どっぷぷぷ

ばちゅっ♡ばちゅっ♡

これで良かったのです…

私のような女が家庭を持つ権利なんて最初から無かったのですから

どろォ…

ごぷぴゅっ♡

ピンポーン♪

ゆうた君
いらっしゃい
お腹減ってる？

今シチュー作ったから
一緒に食べよっか

この人は隣の部屋に
住んでいる中村さん

もぉ～
ゆうた君ったら

そんなに急いでで食べなくても
まだまだ沢山あるわよ

おばさんはお母さんの居ない
僕にとって

……!!

おばさん…

このシチュー…

なんだかいつもより
とっても美味しいよ!!

養子縁組届
平成　年　月　日提出
長　殿

本当のお母さんの
ようだ